

授業概要

特別なニーズをもった子どもについてその特性と合理的配慮の実際を解説する。子どもを多角的にとらえ今日的課題を踏まえた上で、実践への応用ができるように具体的な事例も取り上げながら専門的な援助方法について学ぶ。

授業計画

第 1 回	障害概念と現代的視点
第 2 回	視覚・聴覚障害の理解と援助
第 3 回	肢体不自由の理解と援助
第 4 回	知的障害の理解と援助
第 5 回	言語障害の理解と援助
第 6 回	発達障害の理解と援助
第 7 回	病弱（重症心身障害）の子ども・医療的ケアを必要とする子どもの理解と援助
第 8 回	障害児保育の歴史の変遷—分離保育・統合保育—
第 9 回	障害児保育の現状と合理的配慮
第 10 回	ソーシャル・インクルージョンとは何か
第 11 回	共に育つ保育・教育のための支援計画
第 12 回	児童発達支援センターの役割・連携
第 13 回	障害のある子どもと共に育つ保護者・きょうだい—家族支援の大切さ—
第 14 回	障害のある子どもの育ちを支えるシステム
第 15 回	特別の支援を必要とする子どもを巡る課題
第 16 回	試験

到達目標

- ・障害児保育を支える理念や歴史の変遷について学び、障害児及びその保育について理解する。
- ・個々の特性や心身の発達等にに応じた援助や配慮について学ぶ。
- ・障害児その他の特別な配慮を要する子どもの保育における計画の作成や援助の具体的な方法について理解する。
- ・障害児その他の特別な配慮を要する子どもの家庭への支援や関係機関との連携について理解する。
- ・障害児その他の特別な配慮を要する子どもの保育に関する現状と課題について理解する。

履修上の注意

保育・教育分野で教職員として働く場合をイメージしながら学習してほしい。

予習復習

次回あつかうテキストの該当部分を読み込み、当日の授業で疑問に感じた点を自分なりに調べてみる。

評価方法

毎回出席を基本とし、小レポート、期末テストについて総合的に評価する。

テキスト

- ・教科書名：『特別の支援を必要とする子どもの理解』共に育つ保育を目指して
- ・著者名：勝浦 真仁
- ・出版社名：ナカニシヤ出版